



2026 希少がんセミナー！

国立がん研究センター

Zoomウェビナー
で開催

希少がんMeet the Expert



2026年2月27日(金)

18時30分(18時開場)～19時45分

事前お申し込み：2月27日(金)まで どなたでも参加可 無料

お申し込みは下記URLまたはQRコードよりお願いします。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_bOnTXuWaStqmT5cihnGaFQ#/registration



定員：500名

開会挨拶：土井 俊彦 国立がん研究センター 東病院 病院長

司会進行：加藤 陽子 国立がん研究センター 希少がんセンター

第74回

直腸に発生する粘膜悪性黒色腫(メラノーマ)の治療

悪性黒色腫(メラノーマ)はまれで、かつ悪性度が高い腫瘍です。

皮膚だけでなく粘膜からも発生し、全粘膜悪性黒色腫の約15%は直腸粘膜から発生すると言われています。手術による完全切除が基本ですが、近年では、薬物療法として免疫チェックポイント阻害剤による治療が開発・導入されています。それぞれの治療を担当する立場から解説していただきます。

並川 健二郎 国立がん研究センター 中央病院 皮膚腫瘍科長

塚田 祐一郎 国立がん研究センター 東病院 大腸外科 医長

患者会の紹介

杉本 香苗 メラノーマ患者会「Over The Rainbow」代表

木村 紘美 メラノーマ患者会「Over The Rainbow」

ディスカッション

高橋 聰 国立がん研究センター 東病院 皮膚腫瘍科長

山崎 直也 国立がん研究センター 中央／東病院 皮膚腫瘍科

並川 健二郎、塚田 祐一郎、杉本 香苗、木村 紘美

主催：国立がん研究センター 希少がんセンター・希少がん中央機関